

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年8月3日 (2017.8.3)

【公開番号】特開2016-222601 (P2016-222601A)

【公開日】平成28年12月28日 (2016.12.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-070

【出願番号】特願2015-110814 (P2015-110814)

【国際特許分類】

C 0 7 K 5/103 (2006.01)

C 0 7 K 7/06 (2006.01)

C 1 2 N 9/99 (2006.01)

A 2 3 L 33/17 (2016.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 38/55 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 5/103 Z N A

C 0 7 K 7/06

C 1 2 N 9/99

A 2 3 L 1/305

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 9/14

A 6 1 K 37/64

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月26日 (2017.6.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の (a) ~ (c) のいずれかのアミノ酸配列からなるペプチド：

(a) M e t - G l n - G l n - M e t (配列番号 1)、

(b) L e u - A r g - G l n - G l y - A s p (配列番号 2)、

(c) L e u - H i s - G l n - L y s (配列番号 3)。

【請求項 2】

以下の (a) ~ (c) のいずれかのアミノ酸配列からなるペプチドから選ばれる 1 種又は 2 種以上のペプチドを有効成分として含有する、ジペプチジルペプチダーゼ - I V 阻害剤、血糖値上昇抑制剤、抗糖尿病剤、血管内皮機能改善剤又は血管内皮障害抑制剤：

(a) M e t - G l n - G l n - M e t (配列番号 1)、

(b) L e u - A r g - G l n - G l y - A s p (配列番号 2)、

(c) L e u - H i s - G l n - L y s (配列番号 3)。

【請求項 3】

以下の (a) ~ (c) のいずれかのアミノ酸配列からなるペプチドから選ばれる 1 種又は 2 種以上のペプチドを含有する飲食品：

(a) M e t - G l n - G l n - M e t (配列番号 1)、

(b) L e u - A r g - G l n - G l y - A s p (配列番号 2)、

(c) L e u - H i s - G l n - L y s (配列番号 3)。

【請求項 4】

ジペプチジルペプチダーゼ - I V 阻害用、血糖値上昇抑制用、抗糖尿病用、血管内皮機能改善用又は血管内皮障害抑制用の飲食品である請求項 3 に記載の飲食品。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

更に、本開示では、前記の (a) ~ (c) のいずれかのアミノ酸配列からなるペプチドから選ばれる 1 種又は 2 種以上のペプチドを含有する飲食品を提供する。本開示において、前記飲食品は、ジペプチジルペプチダーゼ - I V 阻害用、血糖値上昇抑制用、抗糖尿病用、血管内皮機能改善用又は血管内皮障害抑制用とすることができる。